

2025年度春季大会（第61回通常総会・第60回講演会）プログラム

第一日目 3月27日（木） 9:00 開会

	新潟大学五十嵐キャンパス 総合教育研究棟 B棟2F
9:00 ~	受付
9:30 ~ 10:45	講演会

A会場（総合教育研究棟 B251）		B会場（総合教育研究棟 B253）	
9:30 ~ 10:15 座長 岡田俊輔（農研機構）		9:30 ~ 10:15 座長 国立卓生（農研機構）	
9:30	A1 南西諸島地域の放牧地に侵入する強害雑草ネズミノオ株除去に関する作業効果 ○波平知之（琉大フィールド）・茅野太紀・屋良朝宣・村田正将・鈴木詩織・外間聡・新垣美香（琉大技）・江藤毅（琉大農）	9:30	B1 大学附属農場におけるデジタルプラットフォーム構築 ○橋本琉星・長谷川英夫・川端崇之（新潟大）
9:45	A2 踏圧ロボットの導入効果の検討 ○帖佐直・太田真由・玉木敬悟（東京農工大）・山口直信・真坂博男・大塚政洋（フィールド開発株式会社）	9:45	B2 簡易グロースチャンバーによる植物の精密栽培とスピード育種の検討 ○橋本琉星・長谷川英夫（新潟大）
10:00	A3 環境に優しい雑草管理ロボット「グラプレス」 ○山口直信（フィールド開発株式会社）・真坂博男（フィールド開発株式会社）・大塚政洋（フィールド開発株式会社）	10:00	B3 ISOBUS機能の実装のためのオープンソースライブラリの活用 土川寛崇（農業・食品産業技術総合研究機構）
10:15	A4 市販除草ロボットを用いた電気柵周囲の雑草管理の電圧維持効果 ○金井源太・好野奈美子（農研機構）	10:15	B4 浅水代かきによる水田からの被覆肥料残渣流出防止効果の検討（第2報）— マイクロプラスチックによる海洋汚染軽減対策として — ○高橋行継・高橋卓幹・田崎碧葉（宇都宮大学）・岡本直哉（ジェイカムアグリ株式会社）
10:30	総合討論	10:30	総合討論

総合教育研究棟 B254	
10:00 ~ 12:00 ポスターセッション（優秀学生賞）	
コアタイム 11:00 ~ 12:00	P1 寒玉キャベツ栽培における地域資源由来肥料の活用と化成肥料との比較—肥料原料価格高騰への適応を目指して— ○渡辺翔史（農工大）・小松崎将一・岡山毅（茨大）
	P2 帰化アサガオ類の蔓延したダイズ圃場における歩行型条間除草機による防除 ○柴谷晋乃介・蟻川汰生・庄司浩一（神戸大）
	P3 プラスチックハウスにおける液状マルチおよびポリエチレン製マルチフィルムの評価 ○王一名・山藤香（明治大院）・池島敏二・池島孝宜（トーテック（株））・元木悟（明治大）
	P4 自動うね合わせのための油圧制御システムおよび作物列センサの開発 ○小針優花・図師弘人・野末海・佐藤禎稔・藤本与（帯広畜産大学）
	P5 自然エネルギー×除草ロボットで実現する不耕起草生環境での有機スイカ栽培 ○染谷海・新岡未帆・黄啓良・小松崎将一（茨城大学）・好野美奈子・金井源太（農研機構）
	P6 生分解性液状マルチを活用したアスパラガスとミニトマト栽培およびアスパラガス茎枯病の軽減技術開発に向けた取り組み ○山藤香・王一名（明治大院）・池島敏二・池島孝宜（トーテック（株））・松永邦則（サナテックシード（株））・宝龍（赤峰学院）・川岸康司（明治大・黒川農場）・元木悟（明治大）
	P7 畜舎管理における女性農業者の作業負担を軽減する除糞専用道具の開発 ○當間弓月・鈴木櫻（琉大農）・照屋泰彦・我如古将斗・安江洋人・鈴木詩織・高津里佳・伊敷七海（琉大技）・波平知之（琉大フィールド）
	P8 ブルーベリーの着生位置が内部品質、外観、離脱力に与える影響の検証 ○水谷勇輝・帖佐直・伴琢也・乃万了（東京農工大学）
	P9 スマートウォッチのアクティビティ機能を活用した農作業活動量計測に関する検討 ○牛尾浩亮・小坪裕紀・三貝春陽・水川ひなた・山根まりあ（琉大農）・波平知之（琉大フィールド）・青柳悠也（琉大農）
	P10 不耕起栽培とカバークロープ利用が有機大豆栽培における温室効果ガス排出に及ぼす影響 ○村上有香梨（茨城大学）・田澤純子（農研機構）・高橋智紀（農研機構）・片柳薫子（農研機構）・吉永悟志（農研機構）・小松崎将一（茨城大学）
12:00 ~ 13:00	昼食・休憩（60分間）

	総合教育研究棟 B棟B255
13:00～13:55	総会
	学会賞授与および受賞講演
14:00～14:55	G1 南九州の畑作物栽培の省力化に資する直播栽培技術と病害早期検出技術の開発 ○落合将暉(農研機構 九沖研)
	G2 ポテトハーベスタで発生した挟まれおよび巻き込まれ事故の原因分析 ○小林慶彦(農研機構 農機研)
	G3 北海道の大規模畑作におけるスマート農業の実践的普及 ○馬淵富美子(北海道立農業大学校)
15:00～17:10	テーマセッション 北陸地域における大規模水田経営を可能にする水稻直播技術とその展開
	T1 初頭から早朝まで播種可能な水稻直播栽培構想 ○下野裕之(岩手大学農学部/次世代アグリイノベーション研究センター)
	T2 北陸地域における水稻初冬直播き等作期分散技術の開発 ○大平陽一(農研機構中日本農業研究センター)
	T3 豪雪地における水稻初冬直播き栽培の挑戦 ○大島毅彦((有)上野新農業センター)
	T4 水稻直播栽培とICTを導入した稲麦大豆園芸作大規模経営 ○松田秀之((株)白銀カルチャー)、加藤仁(農研機構中日本農業研究センター)
	総合討論 座長：白土宏之(農研機構)・パネラー：下野裕之、大島毅彦、松田秀之、大平陽一、加藤仁
	第2学生食堂
17:45～19:45	情報交換会

第二日目 3月28日(金) 9:30 開会

A会場 (総合教育研究棟 B251)		B会場 (総合教育研究棟 B253)	
9:30 ~ 10:45 座長 小林有一 (農研機構)		9:30 ~ 10:45 座長 千葉克己 (宮城大学)	
9:30	A5 日本におけるそば採種の現状と種子更新率の推定 ○林 久喜 (筑波大学)	9:30	B5 衛星地図を用いた定植数および作業時間のシミュレーション ○小澤京平・兒玉巽・稲葉修武・山内大輔・林智仁 (東北農研)
9:45	A6 バレイショ収穫機に搭載した夾雑物除去装置の性能評価 ○出口律子・土屋史紀・貝沼秀夫(農研機構・北農研)・金冨男・金起錬 (農研機構ロボ研)・船引邦弘 (東洋農機(株))	9:45	B6 衛星画像を用いた水田一筆毎の暗渠排水機能評価 ○冠秀昭・田中惣士・田邊大 (東北農研)
10:00	A7 子実トウモロコシの荷受時カビ毒分析のための粉碎手法の検討 ○金井源太・嶋野英子・篠遠善哉(農研機構)	10:00	B7 データ駆動型土壌メンテナンスのための広域砕土率マップの作成方法 ○建石邦夫 (農研機構)
10:15	A8 籾殻燃焼灰施用時の飛散防止対策の検討 ○萩原一宏・牧田英一(静岡農林研)	10:15	B8 トラクタとドローンデータを利用した単回帰分析による最適作業深の推定 ○小野溪太・深見公一郎・官森林・高橋仁康(九沖研)
10:30	総合討論	10:30	総合討論

11:00 ~ 12:15 座長 星伸幸 (JA全農)		11:00 ~ 12:15 座長 金井源太 (農研機構)	
11:00	A9 スマートフォン等でハウス内の温度をリアルタイムに確認できる安価な測定装置の作成 ○神代恭利・田中昌吾 (佐農試)	11:00	B9 傾斜合筆ほ場における窪地検出技術に基づく明渠施工の効果検証 ○田中惣士・宮路広武・近藤琳太郎・藤竿和彦・冠秀昭・田邊大(農研機構)
11:15	A10 インクルーシブなガーデニングワークショップ実践に関する研究—ハツカダイコンの種まきワークショップ実施・改善を事例に— ○林典生 (南九州大学)	11:15	B10 心土破碎と明渠の整備による排水不良耕作放棄水田の改良 ○千葉克己・郷古雅春 (宮城大)・加藤幸 (弘前大)
11:30	A11 水稲有機栽培における多年生雑草の塊茎処理技術の開発—試作装置と防除試験およびスクミリンゴガイ防除への応用について— ○岡田俊輔・浅見秀則・伊達雄太・佐藤達也・小林英和・金田哲 (農研機構)	11:30	B11 作業同時センシングによる圃場高低差マップ作製に関する研究 ○加藤仁・建石邦夫・山口弘道(農研機構中農研)
11:45	A12 有機水稲の機械除草時期が欠株率や生育収量に及ぼす影響 ○国立卓生・川名義明・今須宏美 (農研機構・東北研)	11:45	B12 ほ場凹凸マップ提示による水田均平作業省力効果の検証 ○山下貴史・田中惣士 (農研機構)
12:00	総合討論	12:00	総合討論

12:15~13:15 昼食・休憩 (60分間)

A会場 (総合教育研究棟 B251)		B会場 (総合教育研究棟 B253)	
13:15 ~ 14:30 座長 齋藤秀文 (農研機構)		13:15 ~ 14:30 座長 関矢博幸 (農研機構)	
13:15	A13 砂丘圃場におけるアスパラガス根株の生産体系と収益性評価 ○荒木 肇*・斎藤 順 (新潟食料農業大学 *元)	13:15	B13 ドローンによるスクミリンゴガイ被害率の評価 ○官森林・高橋仁康 (九沖農研)
13:30	A14 プラントディスクを用いたカンショ移植作業の省力化に向けた検討 ○新村麻実、関正裕 (農研機構)	13:30	B14 兵庫県の水稲主要3品種におけるUAVリモートセンシングを利用した安定的な生育量推定手法と追肥判断基準の検討 ○湊政徳・牛尾昭浩(兵庫農技総セ)
13:45	A15 秋播きタマネギ栽培におけるロボットトラクタの導入が畝立て・定植作業の時間および経費の削減に果たす役割 ○林智仁・小澤京平・兒玉巽・稲葉修武・高澤あゆみ(農研機構)	13:45	B15 人工衛星リモートセンシングによる水稲生育診断手法の課題と適用に向けた検討 ○湊政徳・牛尾昭浩(兵庫農技総セ)・前田忠彦(JA全農兵庫)

14:00	A16 畝立て直播機による子実トウモロコシ播種における作業速度の影響 ○深見公一郎・小野溪太・松尾直樹・高橋仁康（九沖研）	14:00	B16 衛星画像を用いた水稻の収量予測に関する研究 ○藤澤浩樹・長谷川英夫（新潟大）
14:15	総合討論	14:15	総合討論

14:45 ~ 16:00 座長 建石邦夫（農研機構）		14:45 ~ 16:00 座長 深見公一郎（農研機構）	
14:45	A17 カンショの生育ムラと土壌養分の関係の面的な解析 ○鎌田えりか・落合将暉（農研機構 九沖研）	14:45	B17 農薬散布用ドローンの防除効果と散布特性に関する研究—機体重量の変動がダウンウォッシュ・散布分布に及ぼす影響— ○関口建二・東岱孝司（道総研十勝農試）
15:00	A18 野菜作に対応した精密可変施肥技術の開発 ○齋藤秀文・小林有一（農研機構ロボ研）	15:00	B18 光位置検出素子を利用したブームスプレーヤーのための散布高さ検出装置の開発—検出素子の立体配置による装置の小型化に関する検討— ○藤本 与・八田彩未・佐藤禎稔（帯広畜産大学）
15:15	A19 キャベツ生産圃場におけるカバークロープ5種混合播種試験—播種量と草種別生育特性の評価— ○齋藤竜馬（茨城大学大学院農学研究科・アイアグリ株式会社）・小川拓也（雪印種苗株式会社）・岡山毅・浅木直美・小松崎将一（茨城大学）	15:15	B19 十勝地方の大規模畑作におけるロボットトラクタの実証研究 ○佐藤禎稔・平湯和佳菜（帯広畜産大学）
15:30	A20 土壌水分推定CNNモデルの異なる土壌型への適用性評価 ○田邊大・田中惣士・冠秀昭（農研機構）	15:30	B20 カタログ調査による農業機械仕様の最近の傾向—乗用トラクタ用作業機（はつ土板ブラウ、畦塗り機、ブロードキャスタ、ブームスプレーヤー） ○菊池豊、梅野覚、小林慶彦、田中正浩、紺屋秀之、松本将大、向霄涵、西川純（農研機構農機研）
15:45	総合討論	15:45	総合討論